

小さくてかわいらしい花が咲きます。

< 植物名 >

アノマテカ
ラクサ(ヒメヒオウギ)

水やり

花が咲き終わったら徐々に水やりを控え、夏場は水やりを中止し乾燥状態で夏を越させる。

置き場所

秋は戸外の日当たりの良い場所、冬から春にかけては室内の日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

水はけの良い、有機質に富んだ用土が適している。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

直接霜に当たらないようにすれば、関東以南なら地植えでも冬越し可能。

使い方 鉢植え、花壇

学名 Anomatheca laxa

英名

属名 アノマテカ

科名 アヤメ

性状(分類) 球根植物

原産地 南アフリカ

花の色 ピンク、白

開花期 春

購入時期

草丈 30 ~ 40 cm

ID 202

季節 春

JFコード 21539



冬越しと置き場所

日光を好む。秋は戸外の日当たりの良い場所、冬から春にかけては室内の日当たりの良い場所に置く。直接霜に当たらないようにすれば、かなりの寒さにも耐えられ、関東以南なら地植えでも冬越し可能。

その他の解説

種子はルビー色で秋に芽を出し、2年目に花が咲く。水はけの良い、有機質に富んだ用土が適している。

特徴1

南アフリカ原産の球根植物で、和名をヒメヒオウギと言う。日光を好み、耐寒性がある。土の表面が乾いたら水やりするが、花が咲き終わったら徐々に水やりを控え、夏場は水やりを中止し乾燥状態で夏を越させる。

特徴2

南アフリカ(ケープ地方)原産の小球根植物。秋植え球根で、5月頃に細長い花茎を立て、サーモンピンク色の6弁花をつける(上の花弁3枚には赤い斑点がある)。また、白花の品種もある。ヒオウギを小さくしたような草姿から、和名をヒメヒオウギと言う。